

春、新たな一步を踏み出して -全日制入学式・対面式・部活動紹介レポート

入学式に
込められた
思い

4月8日、春風に包まれた体育館で全日制課程の入学式が行われました。

校長式辞（右写真）では、今年度の教育テーマ「原点回帰」が紹介され、「自分と

向き合う問いを携え、自分らしい高校生活を歩んでほしい」と温かいメッセージが贈られました。

新入生代表・熱田さんの「敬天愛人の精神を胸に努力を重ねます」という宣誓も、晴れの日にあふさわしい凛としたものでした。

在校生代表として歓迎の言葉を述べた生徒会長・石毛煌大さんは、「不安があっても、一緒に挑戦しよう」とエールを送りました。自身も「もう自分が“見る側”ではなく“見られる側”になった」と感慨深げに語ってくれました。



熱田さんによる「新入生代表宣誓」



生徒会長の石毛君による「歓迎の言葉」



軽音楽部によるライブ！

在校生代表として歓迎の言葉を述べた生徒会長・石毛煌大さんは、「不安があっても、一緒に挑戦しよう」とエールを送りました。自身も「もう自分が“見る側”ではなく“見られる側”になった」と感慨深げに語ってくれました。

翌日の対面式では、入学式以上に近い距離での挨拶に新入生・熱田さんは「先輩たちの目が近くて、緊張しました」と笑顔。けれども「部活動紹介では先輩たちが本当に楽しそうで、高校生活への期待が高まりました」と前向きな様子も。

軽音楽部のバンドによる演奏のほか、男子バレーボール部やバスケットボール部が披露したユニークなパフォーマンスも大好評。笑いに包まれた体育館で、新入生の表情も一気にやわらぎました。高校生活の幕が上がったばかりの春。新たな出会いが、三年後のかけがえのない別れへとつながっていく——そんな予感に満ちたスタートとなりました。

先輩からの
力強い
エール

一人ひとりの「新しいスタート」通信制課程で入学式

— 仲間と支え合いながら、自分らしく歩む高校生活がここから始まる —

未来への一步を踏み出すセレモニー

4月13日（日）、敬愛大学八日市場高等学校通信制課程で、入学式が行われました。式では、校長先生が「自分のペースで学べるこの学校で、自分らしい一步を踏み出してください。不安なときは、誰かに頼っていいんです」と温かく語りかけました。（右写真）学校法人長戸路学園の常務理事の祝辞に引き続き、PTA・後援会副会長からは「家庭と学校が協力して皆さんを支えます」との祝辞、そして、同窓会長からは「通信制ならではの自由な学びの中で、自分を信じて挑戦してほしい」と経験を込めたメッセージが贈られました。



（上）在校生（先輩）が描いた黑板アート

リアルな声で伝える、通信制の楽しさ

式典の後には、生徒会長から学校生活の紹介がありました。遠足や修学旅行、スポーツデー、ボランティア活動など、年間を通して行事が充実しており、中でも家族と一緒に参加できるイベントが人気です。「通信制に入ってよかった！」という先輩の言葉が、その魅力を物語っています。スクーリングは週1回登校し、対面で学習を行います。レポート提出や授業の受講など、計画的に学ぶことが求められますが、そのぶん自分の時間やペースを大切にできる柔軟な学び方が特徴です。

次はあなたの番です！

新たな夢や目標に向かって歩み始めた新入生たち。この学校では、一人ひとりの「やってみたい！」を応援する温かな環境が整っています。次にこの場所でスタートを切るのは、この記事を読んでいる“あなた”かもしれません。

全日制通信制のマスコットキャラクターが4人になりました！



通信制のマスコットキャラクター
LiamとNoah